

# うえだ 環境市民会議 News

第45号  
ニュース

うえだ環境市民会議の活動には、誰でも、どのプロジェクトチームにも参加できます。参加ご希望の方は、生活環境課までご連絡ください。豊かな環境を未来に残すために、一緒に活動しましょう。

この情報誌は自治センター、公民館、図書館、情報ライブラリー、市生活環境課の窓口で配布しております。

発行：うえだ環境市民会議

〒386-8601 上田市大手一丁目11-16

上田市生活環境課内

電話：0268-23-5120

FAX：0268-22-4127

E-mail seikan@city.ueda.nagano.jp

## 15周年を迎えるにあたって

うえだ環境市民会議議長 町田 勉

5月の総会において、副議長から新議長に推薦され、就任いたしましたごみ減プロジェクトチームの町田勉でございます。

さて、「うえだ環境市民会議」は、発足から15年目を迎えます。「上田市環境基本計画」に基づいて組織され、市民・事業者が市と協働して、環境の保全活動を推進し、「豊かな自然と共生する上田市」を目指しています。全体で行う活動とプロジェクトチーム分かれた活動があります。

くしくも今年は10年毎に行われる「環境基本計画」の見直しの年になっております。これに伴い、われわれも活動全般を見直し、次のステップに進む新たな方向性を模索する、1～2年にしたいと考えております。

マンネリから脱却し、より効果的で身近な環境活動をするために工夫をし、アイデアと知恵を出し合い、また各種単独事業、共催事業、協力・推薦事業等の位置づけを

再検討したい。さらに活動やイベントのPR方法の工夫も課題です。

最後に、特に企画運営委員の皆様には、会議やイベントへの出席率を上げていただく工夫をしていただき、またメールや会議では、活発に意見交換ができればと考えます。

皆様のご理解とご協力をいただきながら、役目を果たしたいと考えております。

## ハチドリのひとしずく

うえだ環境市民会議副議長 末広 繁和

5月の総会で副議長に選出された末広繁和です。最近、気になることは、地球温暖化による気候変動、異常気象の多発です。7年前、集中豪雨によって、市内を流れる矢出沢川の氾濫で床上浸水74件、床下浸水178件、農作物の甚大な被害には驚き、頻発する上田市からの竜巻注意情報も気になります。

この地域は、地勢的に降雨量が少なく

日照時間が長いはず・・・、これからは日本中どこでも災害を覚悟しなければならない時代に入りました。

最近、「ハチドリのひとしずく」という話が話題です。森が燃え盛り、森の生きものたちはみな逃げているのに体の小さなハチドリだけが、行ったり来たりして、口ばしで水のしずくを一滴ずつ火の上に落としている、それを見て「そんなことをして一体何になるんだ」と笑われたが、ハチドリは「今、私にできることをしているだけ」と答えた。うえだ環境市民会議の活動もこうありたいと思います。

---

## 別所線クリーン大作戦（第6回）を実施しました

---

去る6月3日に約20名が参加して、別所線の各駅を清掃しました。参加者の感想等をまとめましたので、お読みください。なお、城下駅と中野駅は、担当者が反省会に参加できなかったため、感想を聴くことができませんでした。

三好町駅：地元の方が掃除をしているようで、きれいでした。ホームの手すりにさくれ箇所があったので、改善してほしい。

赤坂上駅：比較的きれいでしたが、吸い殻やゴミが落ちていました。枯草を回収しました。

上田原駅：草刈り頑張りました。

寺下駅：親子に参加して頂き、子どもが一生懸命掃除してくれました。年々きれいになっているように思います。雑巾

がけと草刈りをしました。

神畑駅：近くのパチンコ店の2人が毎年手伝ってくれ、顔馴染みになりました。到着の30分前から草刈りをしていて、取材に来たミニコミ誌の方も一緒に掃除をしました。

大学前駅：ゴミはほとんどなく、きれいでした。ホームまで伸びている雑草と花壇以外の花を処理しました。

中塩田駅：草は昨年より少なかったです。ゴミもなく、ホームのベンチはきれいでした。待合室のほこりを拭き掃除しました。

塩田町駅：ゴミは少なく、きれいでした。雑草もありませんでした。

舞田駅：ホームのゴミは少ないが、駐車場に空き缶や吸い殻が捨ててありました。ゴミ拾いと待合室の拭き掃除をしました。

八木沢駅：ゴミはほとんどありませんでした。駐輪場にたくさん生えていた雑草を取りました。



▲挨拶をするうえだ環境市民会議の町田議長



▲各駅を清掃して出たゴミの山